

みんなで一緒に「エコアイランド宮古島」!

宮古島市環境モデル都市行動計画(平成26年度～平成30年度)

宮古島市はいつまでも住み続けられる豊かな島を目指し、「エコアイランド宮古島」を宣言しています。その取組の一つとして「環境モデル都市(国認定)」行動計画を実践してきました。今回、前計画の次段階として次期行動計画を策定しましたので、共に取り組んでいきましょう!

2014年現在、環境モデル都市の中で離島モデルは宮古島市だけです。



行動計画の基本的考え方

これまでの取り組み成果を踏まえ、今後の行動計画を3つの柱にまとめました。この計画に基づきCO2削減と共に、雇用の創出などの地域活性化を目指します。

1 島ならではの社会システムづくり

サトウキビ等の地域資源を活用した島嶼型低炭素社会システムの構築

これまでのバイオエタノール活用、すまエコ、電気自動車普及などのハード面の実証事業で学んだことを今後の取り組みに活かして、宮古島市の資源をより活用した「いつまでも住み続けられる新しい島」の姿をつくっていきます。

2 市民のエコアクション

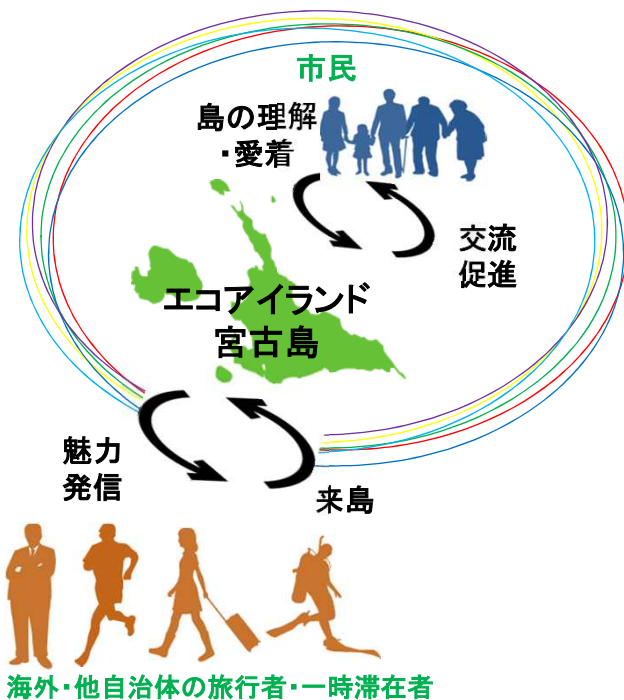
エコアクションによる美ぎ島づくりを通じた「こころつながりの島宮古(みや〜く)」

「いつまでも住み続けられる新しい島」づくりのため、市民が積極的に参加できる環境をつくり、市民によるCO2削減などエコアクションの促進や次世代市民の育成などを行います。

3 観光・交流の促進

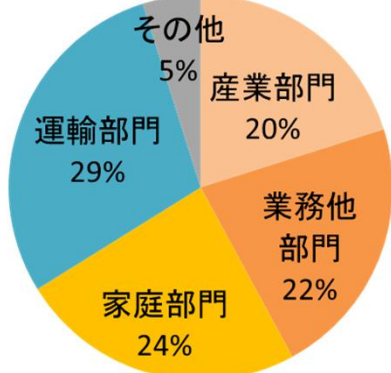
エコアイランド宮古島の形成による観光・交流の促進

宮古島市が目指す「エコアイランド宮古島」の取組を「新しい社会」づくりの見本として、観光や商業などの産業に役立てます。市民同士の交流を深めるとともに、観光客などの来島者を増やし、活気に満ちた誇れる島を目指します。

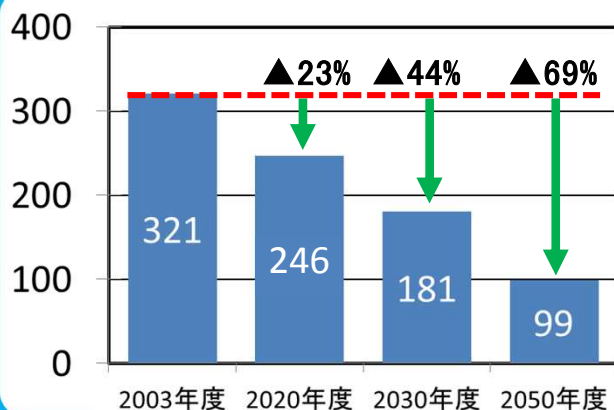


観光資源(ブランド)化

宮古島のCO2排出量と削減目標



2012年度のCO2排出量割合
(合計:328千t-CO2)



CO2排出量の削減目標
(単位:千t-CO2)

主な事業内容

1

サトウキビ等の地域資源を活用した島嶼型低炭素社会システムの構築

- ・サトウキビの高付加価値化および副産物活用による社会システム化
- ・すまエコ(電気の見える化)事業
- ・電気自動車活用による社会モデルの創出



2

エコアクションによる美ぎ島づくりを通じた「こころつながりの島 宮古」

- ・エコアクションを支える協力体制の構築
(エコアイランド宮古島の推進に関する条例)
- ・市民のエコアクション評価制度の検討
- ・太陽光パネル設置等による価値運用
(排出権「J-クレジット」の創出)



3

エコアイランド宮古島の形成による観光・交流の促進

- ・カーボン・オフセットの普及
- ・エコアイランドブランド産業の創出
(市民の交流、ツアー、ガイド育成)
- ・取組の戦略的な情報発信



※本資料の詳細は、市のホームページでの閲覧、又は下記へお問い合わせください。
問い合わせ先:宮古島市 企画政策部 エコアイランド推進課 TEL:0980-72-3751